



社協だより

社協基本理念：「ささえあい とともに生きる 健康福祉のまちづくり」

第60号

編集発行人

社会福祉法人八幡市社会福祉協議会

〒614-8093

八幡市八幡三本橋59-9

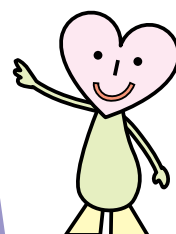
TEL 983-4450

FAX 983-5798

<http://www.mediawars.ne.jp/> yawatas/

E-mail: yawatas@mediawars.ne.jp

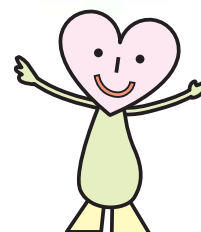
福祉車両に
NEWフェースが
加わりました



ステップ・手すりで
乗り降りらくちん



車内は広びろ
乗り心地も快適



車いすが2台対応可能な自動車を、このたび新しく日本財団より寄贈いただきました。この車は、運転者を含めて10人乗車できます。社協では、「くらしのサポート愛ちゃん」やボランティア活動の移送サービスに活用します。ご利用についてはお問い合わせください。



この広報紙は一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています



八幡市社会福祉協議会
会長

前川 久一

この度、吉田仙一前会長のあとを受けまして、八幡市社会福祉協議会の会長の大役を仰せつかりました、前川久一でございます。

微力ではございますが、住民の方々とともに地域福祉活動の推進に全力で邁進していく所存です。皆様のご指導とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

社協では、第二次八幡市地域福祉活動計画を策定し、『ささえあい ともに生きる 健康福祉のまちづくり』を目標として、少子高齢化社会における社会的弱者といわれてきた人達が地域社会の中で主人公として生き生きと暮らすことができるまちづくり、住みなれた地域に誰もがいつまでも安心して暮らすことができるまちづくりのために、住民のみなさんのご参加をいただき、行政をはじめとして、関係機関・団体と連携をはかりながら、その中心となって活動してまいります。これから地域福祉の発展のため、地域に根ざした頼りがいのある社協をめざし努力していきたいと考えっておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

就任のごあいさつ

就任のごあいさつ



八幡市社会福祉協議会
事務局長

藤井 健一

田植えも終わり、新緑の色増す好季節となりました。日ごろは社会福祉協議会の活動に格別のご支援、ご協力を賜りまして、ありがとうございます。

6月1日に事務局長に就任させていただきました、何らかの手助けがないと地域や家庭での生活が困難な方々に接し、第2次八幡市地域福祉活動計画の基本目標であります「ささえあい ともに生きる 健康福祉のまちづくり」を進めていくことが大切であると感じています。

三位一体改革が進められている中、厳しい状況は続いておりますが、社会福祉協議会の役割である「地域福祉推進の中心的な担い手」として、住民の皆様や諸団体と協働して、精一杯取り組む決意でございます。

今後とも、引き続き、ご支援、ご指導を賜りますようお願いいたします。就任のご挨拶とさせていただきます。

社協の新しい役員が決まりました。 よろしくお願いいたします。



理事・監事 (順不同・敬称略)

(任期 平成16年6月9日～平成18年6月8日)

役職名	氏 名	選出母体	役職名	氏 名	選出母体
会 長	前 川 久 一	学 識 経 験 者	理 事	田 野 照 子	女 性 団 体
副会長	堀 尾 政 義	自 治 連 合 会	理 事	吉 田 昇	八 老 連
副会長	和多田 田鶴子	民 児 協	理 事	和 田 新 吾	身 障 団 体
理 事	岩 成 功	自 治 連 合 会	理 事	徳 永 三 郎	福 祉 施 設
理 事	三 宅 悦 子	民 児 協	理 事	上 原 多美子	ボランティア連絡協議会
理 事	岡 澤 宏	民 児 協	理 事	早 川 英 二	学 識 経 験 者
理 事	佐 野 毅	学区福祉委員会	監 事	安 田 宏 之	学 識 経 験 者
理 事	奥 村 邦三郎	学区福祉委員会	監 事	小 澤 孟	学 識 経 験 者
理 事	横 田 哲	行 政 機 関			

評議員 (順不同・敬称略)

(任期 平成16年5月16日～平成18年5月15日)

評議員	氏 名	選出母体	評議員	氏 名	選出母体
	西 川 泰 一	自 治 連 合 会		野間田 佳 子	女 性 団 体
	中 村 隆	自 治 連 合 会		狩 野 さつ子	女 性 団 体
	森 正 蔵	自 治 連 合 会		亀 井 孝次郎	八 老 連
	山 路 須美子	民 児 協		磯 部 治	身 障 団 体
	藤 原 幸 子	民 児 協		吉 田 昭 子	一 路 会
	関 西 勝 子	民 児 協		阿 野 勝	手をつなぐ親の会
	中 村 國 男	民 児 協		安 田 美希生	医 師 会
	河 原 定 子	民 児 協		中 川 勇	八 幡 市 商 工 会
	阪 根 恭 子	学区福祉委員会		奥 勝 美	八 幡 市 工 業 会
	猿 渡 洋 子	学区福祉委員会		尾 亀 政 雄	京都やましろ農協 八幡市支店
	勝 村 栄 造	学区福祉委員会		中 嶋 公 子	介護者家族の会
	高 木 多佳子	学区福祉委員会		辻 富 治	京都八幡ロータリークラブ
	西 村 謙	学区福祉委員会		西 田 清 文	京都やわたライオンズクラブ
	松 本 静 子	学区福祉委員会		森 井 正 明	福 祉 施 設
	三 國 輝 男	学区福祉委員会		林 泰	福 祉 施 設
	木 原 幹 夫	行 政 機 関		堤 憲 幹	ボランティア連絡協議会
	本 田 みち代	行 政 機 関		前 川 美智子	ボランティア連絡協議会
	福 田 和 規	行 政 機 関		松 川 敦 子	ボランティア連絡協議会
	山 崎 柳枝子	学 校 関 係		河 合 愛	学 識 経 験 者
	幡 丸 照 子	女 性 団 体		岡 本 正 廣	学 識 経 験 者

平成15年度 社協活動のまとめ

【自主財源の確保】

会費収入 5,085,308円 (前年比1.03%増)
 会員世帯 6,200世帯 協力員世帯 6,078世帯
 共同募金活動による配分 1,913千円
 寄付金 114件 3,454千円

【外出支援サービス】

重度肢体障害者ガイドヘルパー派遣
 192回 802.5時間
 知的障害者ガイドヘルパー派遣
 424回 2,527.5時間
 リフトカーの運行 47人 472回

【施設の管理運営】

老人憩いの家八寿園の運営：八寿園まつり、趣味の作品展示、5月には「ダイダイ湯」、1月には「ショウブ湯」、新春将棋大会を開催 年間延べ35,476人が利用
 福祉会館の管理：年間延べ9,325人 36団体が利用

【敬老会の開催】

午前と午後の2回に分けて開催 1,840人が参加

【介護保険関連事業】

居宅介護支援事業：4人のケアマネージャーが延べ56件の要介護認定調査を実施
 延べ2,497人のケアプランを作成
 居宅介護サービス事業：2,015人の利用者に27,007時間ホームヘルパーを派遣

【住民参加の地域福祉推進事業】

住民参加型在宅福祉サービス事業の実施
 学区福祉委員会の設置 (市内12校中9校区で設立)

【ボランティアセンター活動事業】

15年度ボランティア登録数19グループ 795人
 ボランティアフェスティバルの開催
 機関誌「和・わ・輪」の定期発行
 ボランティア入門講座の開催15人の受講 (精神保健講座の開催)
 ボランティア活動に関する相談

【貸付等援護事業】

生活福祉資金貸付 8件
 たすけあい資金貸付 72件
 歳末たすけあい募金は3,559千円を配分

【広報啓発活動】

社協だよりの発行 (年4回)
 インターネットの活用 (ホームページの活用、Eメール)

福祉バザーの開催

市民ふれあい祭、市文化祭に模擬店の出店

【在宅福祉サービスの推進】

福祉機器の貸し出し (車椅子71回、ギャッジベッド1回、杖3回)
 老人給食の配食サービス (延べ1,992人が利用)
 寝具乾燥丸洗いサービス (延べ279人が利用)
 軽度生活支援事業5人に対し21回 35時間ホームヘルパーを派遣

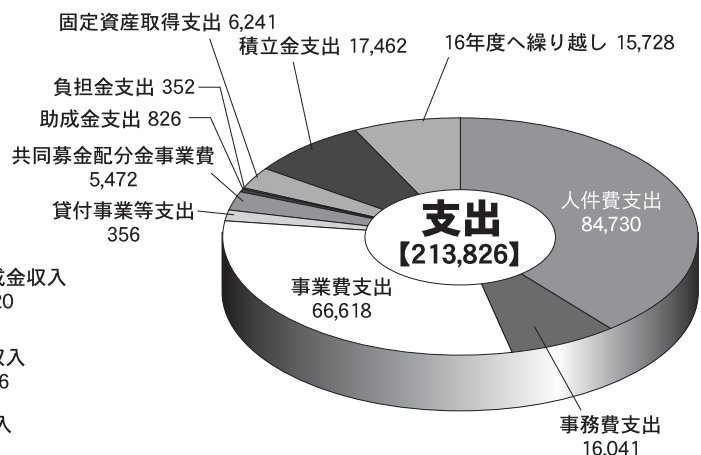
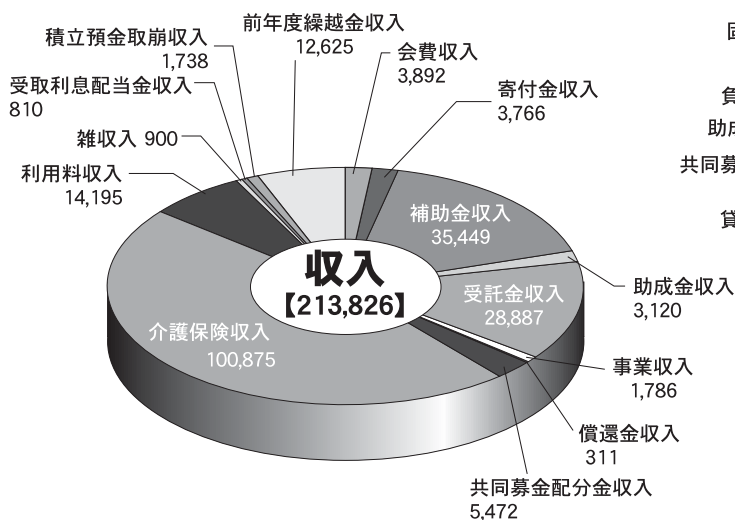
【ふれあい福祉センターの運営】

24時間の相談体制 (夜間休日は電話対応)
 暮らしのことから法律的なことまで
 延べ相談件数1,589件

【学校との連携】

福祉協力校指定 小学校3校
 夏休み施設体験学習実施 中高生148人が参加
 学校の福祉学習に講師派遣

平成15年度決算 [単位 千円]



平成16年度 社協活動の概要

社協では、地域福祉を推進する中心的な役割を担うため『ささえあう ともに生きる 健康福祉のまちづくり』を基本理念とする第二次八幡市地域福祉活動計画を策定し、これまで『社会的弱者』といわれてきた高齢者・障害者・子ども達やすべての市民が地域社会の中で主人公となるまちづくりを目指して、次のことに重点を置いた活動をしてまいります。

あなたの身近な相談窓口

ふれあい福祉センター

地域福祉権利擁護事業

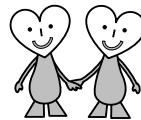
- 福祉サービス 利用援助に関する相談
利用援助に関する苦情
- 日常的金銭管理サービス

家庭のこと、しごとのこと、体や心のこと、福祉情報など ☎983-2000

ボランティアに関すること

ボランティアセンター

ボランティアセンターは、地域住民の理解と関心を深め、だれもが手を取りあって、できることをやり、すべての人と共に生きあえる地域社会づくりをめざして活動しています。



身近な地域でたすけあい！！

学区福祉委員会

小学校区を単位に、学区福祉委員会を設立し、地域住民が互いに助け合う、小地域のたすけあい活動を進めています。

現在 二小、南山小、八小、三小、東小、五小、橋本小、四小、美豆小学校区で活動展開中。全小学校区の早期設立を目指しています。

困ったときは お互いさま

くらしのサポート愛 まな ちゃん

日常生活の中で困りごとがある家庭に対して、家事援助・簡易な介護などのサービスを提供します。みなさんの参加と協力によって、ボランティア意識を基盤とした会員意識を作り、お互いに助け合う活動です。

在宅ケアの身近な援助者

訪問介護サービスガイドヘルパー派遣

早朝、夜間、休日もお年寄りや障害者の日常生活援助をいたします。

【お問い合わせ先】 ホームヘルプステーション ☎983-1504 FAX983-5798



温かい食事と心のふれあいを届けます

老人給食サービス

満70歳以上の一人暮らしで日常生活の介助者がいない高齢者等に、毎月1回お昼のお弁当をお届けします。



【利用日】毎月1回

車いすの人もしゃんく外出

リフトカー送迎サービス

車いす、ストレッチャーを使用しなければ外出できない方等を対象にリフトカーによる送迎を行います。



ゆとりの介護を応援する

福祉機器の貸出

(貸出機器)

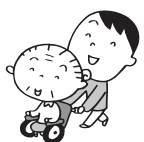
車いす

松葉杖

(貸出期間) 3カ月

(保証金) 3,000円

(返却時に返金します)

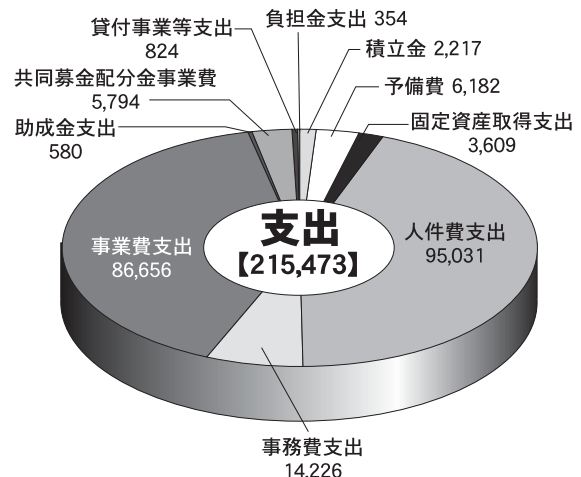
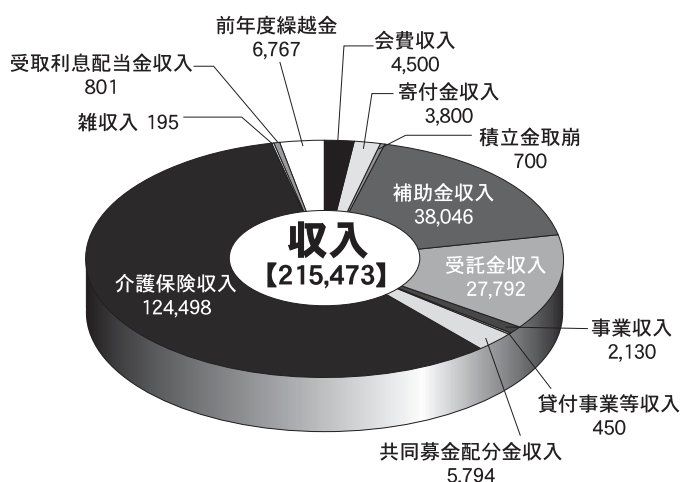


ご協力をお願いします

社協活動推進の財源

- ・社協会員の拡大 (普通会員 500円、特別会員 3,000円、賛助会員 10,000円)
- ・共同募金運動への積極的な協力 (街頭募金活動、特別資材の販売)
- ・寄付金の受け入れ (香典のお返し等の有効活用)
- ・収益事業への取り組み

平成16年度予算 [単位 千円]



学区福祉委員会活動紹介

八幡第二小学校区福祉委員会

○第7回みんなでフェスタ 盛大に開催！

二小校区の地域がひとつになるメインイベント“みんなでフェスタ”も今回で第7回目を迎えました。

平成16年3月20日生涯学習センターにおいて悪天候にもかかわらず200名超のご参加で今回も大いに盛り上がりました。

オープニングでは「世界にひとつだけの花」を全員で合唱、そして手話の歌を楽しみました。その後、各コーナーで楽しみながらのコミュニケーションタイム、最後はビンゴゲームで幕を閉じました。地域の方々が顔を合わせ言葉を交わしたり、笑い合ったり、明るい地域づくりを実践するという点で大きく貢献できたのではないかと思います。



○ふれあいサロンのお知らせ

A地区 第4水曜日 A地区集会所にて

第二住宅 第2水曜日 第4月曜日 第二住宅集会所にて

金振地区 第3木曜日(さんもく会) 金振公会堂にて
皆様のご参加お待ちしております。

八幡第三小学校区福祉委員会

八幡第三小学校区福祉委員会が出来て、早いもので7年が経ちました。在宅福祉部・小地域ネットワーク部・広報研修部の3つの部会を設け、各地域ではミニサロンを開催しております。大きな行事としては小学校で主催実施する「新春交流会」やPTA主催の「三小地域ふるさとフェスタ」に福祉体験などで参加・協力をしています。また、夏休みには「ラジオ体操」を主催して、地域の高齢者と子どもたちの交流を促進しております。各部会では、いきいき健康学級、見守りパトロール、パソコン教室の開催や研修会を実施して会員相互の交流を深めております。

八幡第四小学校区福祉委員会

第四小学校区の福祉委員会は平成13年5月に発足してから、今年で4年目を迎えています。これからも私達福祉委員一同、関係機関のご支援ご協力を賜りながら、住民の皆様にご理解を戴きつつ、親しまれるよう活動して参ります。

本年度も校区の活動として高齢者を対象とした健康長寿教室(6月10日)の開催。また昨年同様10月頃、校区の高齢者と第四小校児童との各種の交流会を予定しています。

また、ふれあいサロンは毎月1回、各地区別に開催しています。各種の行事、サロンなど皆様のご参加をお待ちしています。

※第四小校区の5地区

男山B・石城、男山第3住宅、八幡柿ヶ谷、八幡福祿谷、吉井・松里

八幡第五小学校区福祉委員会

歳末助け合い活動助成金の一部として歩こう会を3月26日(金)に実施、参加者49名(ボランティアガイド2名含む)、さつき公園から石清水八幡宮を経て善法律寺まで約4kmの行程でした。当日は晴天に恵まれ、まず出発に先がけ準備体操で体調を整えスタート。寄り道をしながら、要所所でガイドさんから説明を聞き、八幡宮にておにぎりの昼食。

善法律寺ではお寺の歴史の説明を聞いた後、境内を見学。全員余裕を持って、楽しい1日を過ごすことが出来ました。

5月15日、15年度定例総会が終わり、16年度の活動も始まりしました。地域のみなさんのご協力をよろしくお願いいたします。



八幡東小校区福祉委員会

八幡東小校区福祉委員会では、平成16年度も昨年同様、ふれあいサロン活動を中心に、生きがい作り、健康増進活動、世代間交流など人生は楽しいと感じられる福祉の町づくりに少しでも、お役に立てるように頑張りたいと思います。

主な行事

- 「健康学級」
- 4回目を迎えた「お楽しみ演芸会」
- 餅つき大会・昔遊び・とんど焼き
- ボウリング大会
- ウォーキング
- ふれあいサロン色々

地域の皆様のご協力をよろしくお願いします。



各学区福祉委員会では、福祉委員(地域のボランティア)を募集しています。
お問い合わせは、社協(☎983-4450)まで。

ボランティア活動センターだより

八幡市福祉会館1階の事務局では社会福祉協議会職員のボランティアコーディネーターが常勤し、相談をお受けいたします。ボランティア活動に興味・関心を持たれた方は、お気軽にお越しください。あなたにあった活動をお探しするお手伝いをさせていただきます。

ボランティアの輪を広げるために

八幡市社協ボランティア活動センターにお気軽にお越しください。

ボランティア活動センターの

こんな活動・あんな活動

ボランティアを始めたいな...と思っているあなたに

ボランティア入門講座の開催

参加して体験しよう

ボランティアフェスティバルの開催

活動のレベルアップを図りたい

ボランティアスクール・研修会の開催

市内小中学校・高等学校の児童・生徒の

福祉学習・ボランティア活動体験の実施

自分にあった活動があるかなー

ボランティア相談・登録事業

活動に必要な資材など

ボランティアグループ支援事業

活動中にケガをしたら

ボランティア保険の加入促進

募集します

障害児学童保育の ボランティアを募集しています

～表情豊かないろんな子どもが、学生のお兄さん、お姉さんを待っています～

「どーなつクラブ」と「ディアクラブ」では、夏休みに開設する障害児の学童保育を手伝っていただける高校生・大学生ボランティアを募集しています。

障害児学童保育はハンディを持った子どもたちが生き生きと楽しく過ごせる長期休暇の提供をと開設しているものです。ご協力をお願いいたします。

期 間 7月21日(水)～8月31日(火)まで(土日を除く)
午前10時～午後3時30分まで

場 所 八幡市立福祉センター(男山笹谷2)

内 容 プール、散歩、工作、室内遊び等

その他 交通費支給・昼食あり

申し込み・問い合わせ先

どーなつクラブ(知的障害児)代表 中村(981-5292)

ディアクラブ(身体障害児)代表 宮永(971-0545)



スタート
します

八幡市ボランティア連絡協議会 を設立いたしました

ボランティア活動センターに登録しているボランティアグループが、19グループが集まり、本年4月に「八幡市ボランティア連絡協議会」を設立いたしました。連絡協議会設立により、市内で活動されているボランティア同士の連携と交流が一層深まると思います。八幡市社協ボランティア活動センターでは八幡市ボランティア連絡協議会の活動について、その自主性を尊重しながら支援をします。

身体の不自由な方の社会参加を応援する **運転ボランティア募集**
お問い合わせ先八幡市社協ボランティア活動センター(☎983-4450・FAX983-5798)

食事の
介護講座

「お年よりとともに元気になろう！
めざせ、いきいき100歳人！
健康に長生きするために！」

日時 7月29日(木) 午後1時30分～3時30分

場所 福社会館2階

内容 食事で老化予防、こわい水分不足、サプリメントと
特保食品について、誤嚥がある時の食事

講師 余吾 淳子(管理栄養士)

申込み・問い合わせ 介護者家族の会事務局(社協内 ☎983-4450)

会員
募集

車の運転・幼児のお世話・食事づくり・掃除などの
お世話がができる方、お困りの方



あなたも登録
しませんか

まな
くらしのサポート愛ちゃん

くらしのサポート愛ちゃんは、市民の参加と協力によっ
て、ボランティア意識を基盤とした会員組織を作り、お
互いに助け合う活動です。あなたもご参加ください。

会費 年度額1,000円(4月～3月)

(利用会員、協力会員は1,000円。賛助会員は一口1,000円以上です)

利用料金 家事援助は30分350円、介助・移送サポートは30分450円の費用負担
が必要です。(時間外、休日は別途費用の加算があります)

会員登録の申込み サポートを利用されたい方、お世話できる方は、
お問い合わせ まず、会員の申込みをしてください。

お問い合わせは 社会福祉法人八幡市社会福祉協議会(☎983-4450)

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

ご寄付いただいた方々のご意志に基づき有効に活用させていただきます
(平成16年2月1日～5月31日・敬称略)

物品寄付

清紳運輸(株)京都営業所

車椅子

一般寄付

愛編
布ぞうり

三〇,〇〇〇円

匿名
匿名

一〇,〇〇〇円
一〇,〇〇〇円

匿名
匿名

七五五円
七五五円

真田泰典

二,五〇〇円

YTC テニスクラブ

一三,九五二円

匿名
匿名

二,二二七円

匿名
匿名

二〇,〇〇〇円

匿名
匿名

三〇,〇〇〇円

匿名
匿名

二〇,〇〇〇円

ふれあい福祉基金

二〇,〇〇〇円

社協クイズ…

〇〇は〇かった?!

59号の『社協クイズ、三杯目はそっと出し』に沢
山のご応募をいただき、ありがとうございました。

答えは、猫をB岸へ、にわとりをB岸へ、
猫とA岸へ戻る、犬をB岸へ、最後
に猫をもう一度B岸へ

でした。みなさんいかがでしたか？解けましたか？
いただいたお葉書には、色とりどりのイラスト入
りのものも多くとても素敵でした。

さて、今回の社協クイズは、ちょっと趣向を変え
てお届けします。

近頃すっかりパソコンにその座を奪われた鉛筆や
ペンですが、もう一度鉛筆やペンを使っていた
き、その良さを再確認してください。

【問題】

●の1～113までの点と点を順番につなぎ合わせ
ると…さあ、何が出てくるでしょう。みなさんも
きっと、これを見て様々に思いをめぐらせたはず
ですよ！

正解者の中から抽選で5名の方に社協グッズ(?)
をプレゼントします。

【締め切り】平成16年7月31日の消印有効

【応募先】〒614-8093 八幡市八幡三本橋59-9

八幡市社会福祉協議会

『社協クイズ/〇〇は〇かった?!』の係まで。

